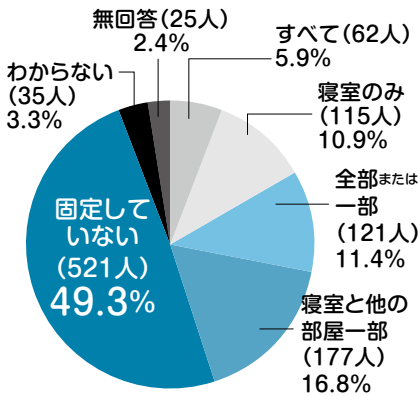


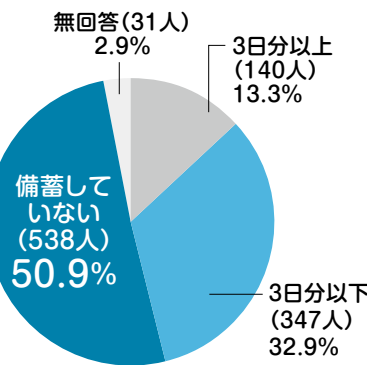
## ●家庭での防災対策についておたずねします



**問1** 家具を転倒防止のため、固定していますか？



**問2** 食料や水の備蓄をしていますか？

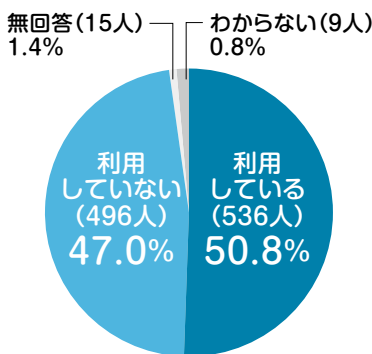


### 【結果から】

家具の転倒防止対策がなかなか進んでいないことがはっきりと数値に出ています。食糧等の備蓄についても半数以上がしていないことから減災対策も進める必要があります。防災の対策について、もっと啓発を図っていく必要があるため、毎月28日の下呂市防災点検の日を中心にホームページや下呂市市民メールまた、各種イベントを通して啓発に努めていきます。

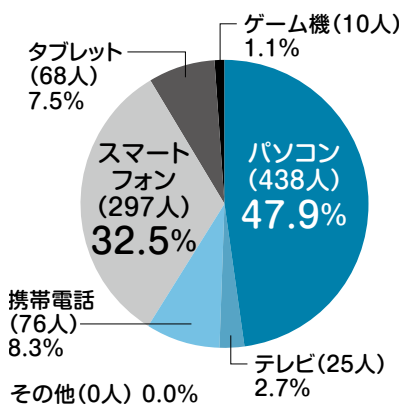
## ●インターネット環境についておたずねします

**問1** あなたは自宅でインターネットを利用していますか？

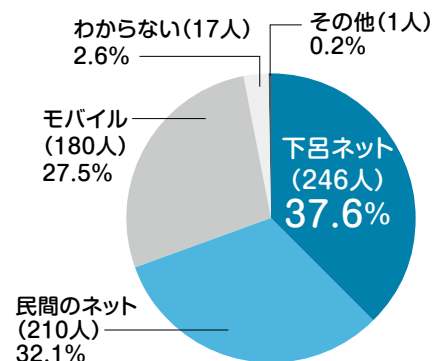


問1で「利用している」と答えた方

**問2** 自宅では主に何を使用してインターネットを利用していますか？（項目の選択は2つまで）



**問3** 自宅でのインターネット接続は何を利用していますか？（項目の選択は2つまで）



### お知らせ

今回お知らせしましたアンケート調査結果は、全体の一部です。紙面に掲載できなかった項目につきましては、下呂市ホームページでご覧いただけます。



### 【結果から】

スマートフォンの普及により、パソコンからスマートフォンなどモバイルに移行していることが顕著となっています。特に通信事業者が通信速度の高速化を進めていることもあり、今後もこの流れは強くなると思われれます。また、無料Wi-Fiは、観光客も含めニーズが高いため、今後の整備を検討していきます。

# 市民アンケート調査の結果は 「下呂市総合戦略」に役立てています。

今回のアンケートでは、国が掲げる「まち・ひと・しごと創生」(地方創生)についてもご意見を伺い、約400名の方から、地方創生で取り組む具体的な事業について、さまざまご意見をいただきました。

今年度下呂市では、みなさまのご意見を参考にしながら、「下呂市総合戦略」(H27~31)を策定し、地方創生に関する取り組みを進めていきます。

## 「まち・ひと・しごと創生」 (地方創生)ってなに？

日本が抱える人口急減・少子化・超高齢化に伴う課題に対し、人口の東京一極集中を是正し、国全体の人口減少に歯止めをかけるとともに日本の経済成長に繋げていくため、国と地方がいっしょに取り組むもので、次の基本目標を掲げています。

◎地方への新しいひとの流れをつくる  
◎地方に「しごと」をつくり、安心して働けるようにつなげる

◎若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

◎時代に合った地域をつくり、安心な

くらしを守ることも、

地域と地域を連携する

## 「下呂市総合戦略」 ってなに？

下呂市が「まち・ひと・しごと創生」(地方創生)を進めるために、どんなことに取り組んでいくのかを具体的に示した計画のことをいいます。

この下呂市総合戦略の中で取り組むことを前提にすでに国の交付金を受け、以下の取り組みを始めています。



### ① 移住定住促進事業

移住定住パンフレット・ホームページ作成、U・I・Jターン家賃助成、移住促進住宅購入費等助成

### ② 地域交流拠点整備事業

地域おこしの拠点となる場所をつくり、地域への移住・交流の窓口となる住民活動を支援

### ③ 企業・求人紹介冊子作成事業

市内企業、求人情報を掲載した冊子を作成し、求職者、高校生、移住希望者などに対する企業PR

### ④ 空き店舗等活用事業

空き店舗や空き家を利用して事業を始める人に対し、改修及び家賃を補助

### ⑤ 地域資源を生かした宿泊型保健指導プログラム事業

濁河、湯屋温泉において、高地環境、温泉、炭酸泉、エゴマ油等地域資源を活用した、宿泊型保健指導プログラムの開発・試行

### ⑥ 「日本一の鮎」を活用した加工・販売・観光拠点づくり事業

馬瀬川の鮎を活かし6次産業化の推進

### ⑦ 芸妓による温泉街まちあるき推進事業

芸妓がまちに出ておもてなしをすることで、まちあるきを誘発し、温泉街の活性化を図るとともに、芸妓の育成を図る

### ⑧ ペレットストーブ等導入支援事業

豊富な森林資源を生かし、木質バイオマスの利用をすすめ、ペレットや薪の供給源である森林の整備促進を図る。ペレットストーブ、薪ストーブの購入費補助

### ⑨ 結婚支援事業

住民による結婚サポーターを募集し、結婚相談事業等について未婚者へ情報提供や声掛けなどにより支援し、結婚相談しやすい環境をつくる

### ⑩ 飛騨御嶽高地トレーニングエリア市内小中高生宿泊費助成

市内の小中高生にこの施設を積極的に利用し、認知していただくための助成金制度を創設。将来のアスリート輩出を目指す

ほか

下呂市では、地域に愛着を持ち、ずっと住み続けたいと思えるような地域づくりを進め、人口減少問題の克服に向けた移住定住の促進、「雇用の確保、子育て支援などに積極的に取り組んでいく必要があります。

平成27年3月に策定した下呂市第二次総合計画(H27~36)の中で、下呂市が目指す市の将来像として掲げた「もっと住みたい 訪れたい みんなのふるさと」を、わくわく下呂市の実現に向け、事業の成果を検証しながら、「地方創生」を進めていきます。